

報告第1号

第30回岩内町地域公共交通活性化協議会の結果について

令和5年1月16日に開催した、第30回岩内町地域公共交通活性化協議会の結果について、下記のとおり報告します。

記

日時 令和5年1月16日(木) 13:30~15:00

場所 岩内町役場庁舎 3階 委員会室

出席者 27名中 21名出席

1. あいさつ 手塚会長

2. 報告事項

- ・報告第1号 協議会委員の変更について
- ・報告第2号 いわない循環バス「ノッタライン」の利用状況について
- ・報告第3号 円山地域乗合タクシー実証運行事業の利用状況について

3. 議題

- ・議案第1号 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(案)について
- ・議案第2号 円山地域乗合タクシー実証運行事業の継続について
- ・議案第3号 円山地域乗合タクシー実証運行事業の本格運行について
- ・議案第4号 いわない循環バス「ノッタライン」の停留所名の変更について
- ・議案第5号 円山地域乗合タクシーの停留所名の変更について

《質疑》

- ・キャッシュレス決済導入の進捗状況は。
⇒現在、町内の団体から利用状況等の聞き取りを行っている状況。
今後は、聞き取り範囲を広げ、利用者の利便性向上に向け検討していく。
- ・ノッタラインの利用数が目標に届いていないことで、令和4年度予算計上の委託料については、金額が変わってくるということか。
⇒問題なのは運賃収支率を保てるかということ。人件費、燃料費の問題等を含めながら、委託事業者と協議していく必要はある。
- ・AIを活用したデマンド交通へのグレードアップの考えは。
⇒民間のタクシー事業者が担っている事業など、民業圧迫に繋がらないよう慎重な検討が必要と考える。

4. その他

①ノッタライン停留所 老人福祉センター前(仮)の考え方について意見交換

【事務局】

郷土館前の停留所を老人福祉センター前へ移設希望の声がある。主の利用者である御崎・大和地区の方の利便性低下の懸念、運行時間が延びるため他利用者への影響も懸念される。

【委員意見】

- ・老人福祉センターの主の利用者である入浴利用の高齢者は、元気で自立した方が多い印象。月・木曜は無料のタクシー送迎を実施し、利便性の悪い印象はないため、現状のままで良いと考える。
- ・最初に作ったルールを曲げるということは、その他多くのニーズ対応も必要となり、ノッタライン制度自体が続かなくなるため、ある程度の線引きも必要では。

【事務局】

- ・委員からの意見は大変参考となる。町として今後の検討の参考にさせていただく。

②北海道運輸支局札幌運輸支局より、国の令和4年度第2次補正予算概要の説明。